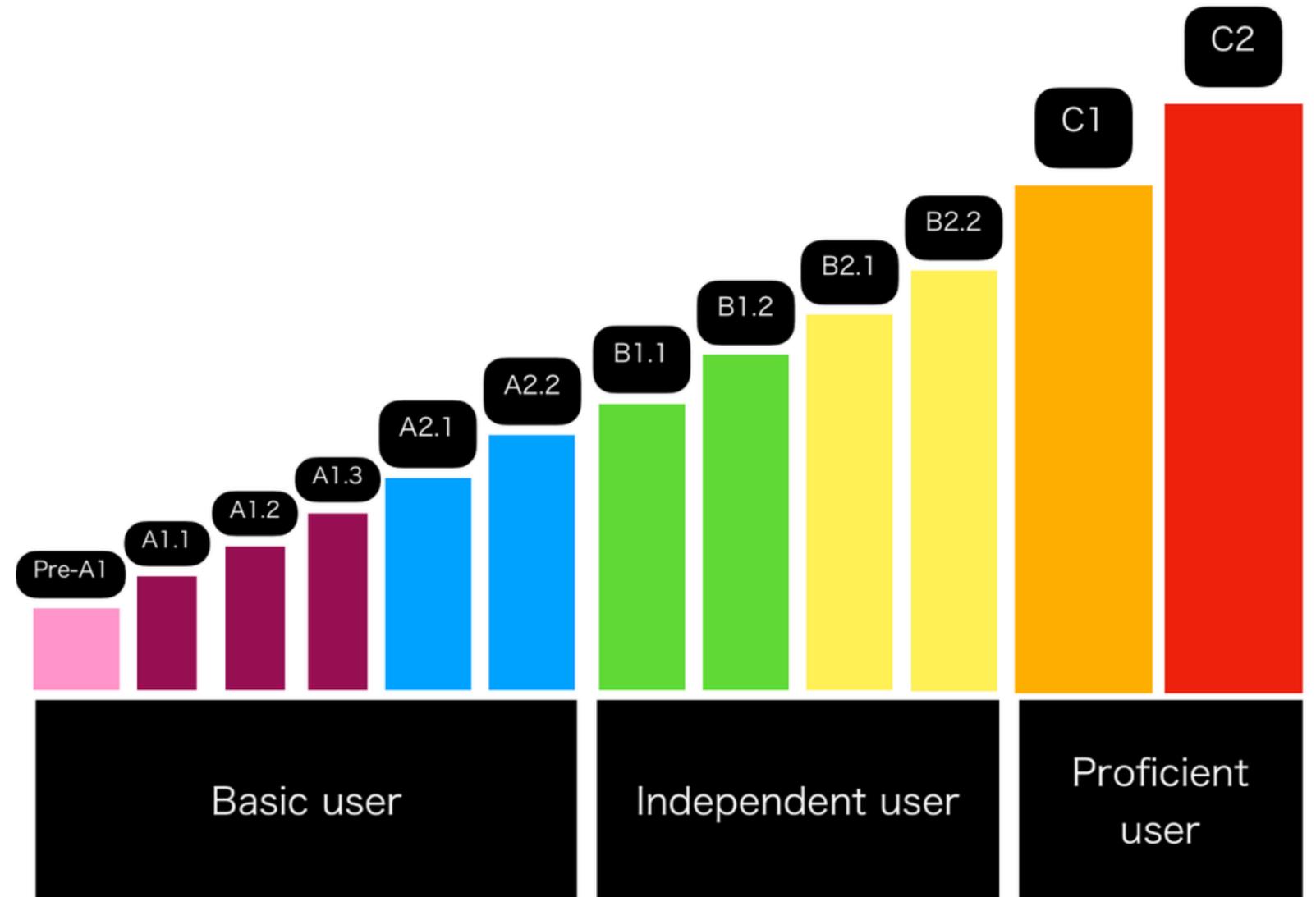
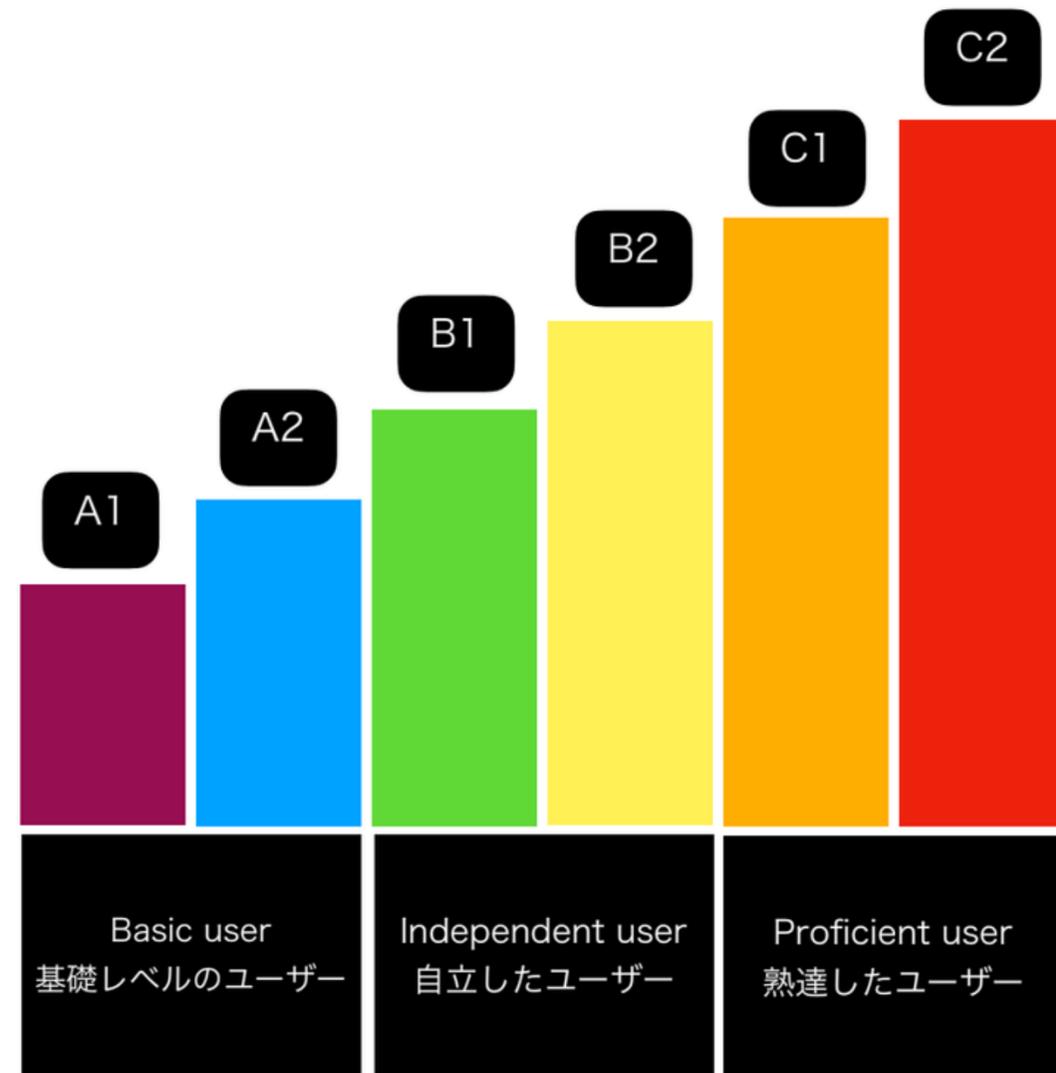

CAN DO テスト

東京外国語大学 ワールド・ランゲージ・センター (Lingua)

CAN DO テストとは？

- 外国語を使って具体的に「何ができるか」をはかる言語能力テスト
- 東京外国語大学内のプロジェクトとして28言語で開発されている
- 2026年度よりリスニング・リーディングの2技能で**テスト全学実施（1月予定）**

ヨーロッパ発祥CEFRを元にしたCEFR-J基準のテスト



ヨーロッパ発CEFRを元にしたCEFR-J基準のテスト

伝統的なQ&A形式のテスト

例：
以下に示されたチェコ料理の作り方を
読んで、次の問いに答えなさい。

与えられた情報の理解度

CEFR-J基準のCAN DOテスト

例：
あなたは友達とチェコ料理を作っ
ています。レシピを読んで、友達から
の質問に答えなさい。

現実的な状況設定で言語を使う能力

TUFS CEFR-J × 28 Can Do Test スコア・レポート

受験番号: swuser001
 受験言語: English
 受験技能: Reading / Listening

レベル
 A1.1 / PreA1
 Reading / Listening

この試験は、本学で推進する外国語学習・教育・評価の枠組 CEFR-Jに基づくパフォーマンステストです。CEFR-Jでは、ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) の6段階のレベル分けが12段階に細分化されていて、より詳細に学習到達度を測ることができます。各レベルに、Can Do ディスクリプタ (descriptor、能力記述子) があり、受験者の皆さんが「当該言語を使って何が出来るか」を分かりやすく提示しています。現段階でできること、まだできないことを把握することで、今後の学習の目標を立てやすくなります。B1.1以上が自立した言語使用者 (Independent user) と考えられています。

Reading			Listening			
CEFR-Jレベル	言葉を使ってできること (Can Do ディスクリプタ)	評価	正解数 / 回答数	言葉を使ってできること (Can Do ディスクリプタ)	評価	正解数 / 回答数
PreA1	口頭活動で既に慣れ親しんだ絵本の中の単語を見つけることができる。	◎	1 / 1	ゆっくりはっきりと話されれば、日常の身近な単語を聞きとることができる。	◎	3 / 3
A1.1	「駐車禁止」、「飲食禁止」等の日常生活で使われる非常に短い簡単な指示を読み、理解することができる。	◎	1 / 1	日常生活に必要な重要な情報(数字、品物の値段、日付、曜日など)を、ゆっくりはっきりと話されれば、聞きとることができる。	×	0 / 3
A1.2	簡単なポスターや招待状等の日常生活で使われる非常に短い簡単な文章を読み、理解することができる。	×	0 / 1	日常生活の身近なトピックについての話を、ゆっくりはっきりと話されれば、場所や時間等の具体的な情報を聞きとることができる。	×	0 / 4
A1.3	簡単な語を用いて書かれた、挿絵のある短い物語を理解することができる。	×	0 / 3	(買い物や外食などで)簡単な用をたすのに必要な指示や説明を、ゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	—	/
A2.1	簡単な語を用いて書かれた人物描写、場所の説明、日常生活や文化の紹介などの、説明文を理解することができる。	—	/	学校の宿題、旅行の日程などの明確で具体的な事実を、はっきりとなじみのある発音で指示されれば、要点を理解することができる。	—	/
A2.2	簡単な英語で表現されていれば、旅行ガイドブック、レシピなど実用的・具体的で内容が予想できるものから必要な情報を探すことができる。	—	/	視覚補助のある作業(料理、工作など)の指示を、ゆっくりはっきりと話されれば、聞いて理解することができる。	—	/
B1.1	学習を目的として書かれた新聞や雑誌の記事の要点を理解することができる。	—	/	自分の周りで話されている少し長めの議論でも、はっきりとなじみのある発音であれば、その要点を理解することができる。	—	/
B1.2	インターネットや参考図書などを調べて、文章の構成を意識ながら、学業や仕事に関係ある情報を手に入れることができる。必要であれば時に辞書を用いて、図表と関連づけながら理解することができる。	—	/	はっきりとなじみのある発音で話されれば、身近なトピックの短いラジオニュースなどを聞いて、要点を理解することができる。	—	/
B2.1	現代の問題など一般の関心の高いトピックを扱った文章を、辞書を使わずに読み、複数の視点の相違点や共通点を比較しながら読むことができる。	—	/	トピックが身近であれば、長い話や複雑な議論の流れを理解することができる。	—	/
B2.2	記事やレポートなどのやや複雑な文章を一読し、文章の重要度を判断することができる。綿密な読みが必要と判断した場合は、読む速さや読み方を変えて、正確に読むことができる。	—	/	自然な速さで標準的な発音の英語で話されていれば、現代社会や専門分野のトピックについて、話者の意図を理解することができる。	—	/
C1	長い複雑な事実に基づくテキストや文学テキストを、文体の違いを認識しながら理解できる。自分の関連外分野での専門的記事や長い技術的説明書も理解できる。	—	/	構成が明瞭ではなく、事柄の関係性が暗示されているだけで明示的になっていないときでも、長い話を理解できる。また、特別に努力しなくてもテレビ番組や映画を理解することができる。	—	/
C2	抽象的で、構造的にも言語的にも複雑な文章、例えばマニュアル・専門的記事・文学作品のテキストなど、事実上あらゆる形式で書かれた英文を容易に読むことができる。	—	/	生であれ、放送されたものであれ、母語話者の速いスピードの発話でも、話し方の癖に慣れる時間の余裕があれば、どんな種類の話し言葉も難無く理解することができる。	—	/

受験のメリット

実力試し

Tryout



授業や定期試験とは異なる形式で
実践的な外国語能力が示される

目標の可視化

Challenge



具体的な目標言語レベルを
設定しやすくなる

国際的な指標

Global Standard



多言語・国際基準で比較可能な
スキル証明になる

よくある質問

誰が受験するのですか？

本学の**全学部生**が対象です。
2026年度から**全員受験が原則**です。

いつ受験するのですか？

秋学期授業最終週もしくは**定期試験期間**に実施されます。言語や学年によって時間割が異なります。

どこで受験するのですか？

キャンパス内のPC教室で受験をしていただきます。スマートフォンや自宅PCなどからは受験できません。

結果は成績に影響しますか？

留学の選抜や授業評価の参考資料となる場合があります。各言語・地域担当の**先生方に確認**しましょう。

事前学習はできますか？

CAN DOテスト事前学習の環境は、現在準備中です。まずは**普段の授業**に懸命に取り組みましょう。

質問があるのですが…

質問等がある場合は、Linguaまでお問い合わせください：
lingua.cefrj28@tufs.ac.jp

CAN DOテスト関連情報へのアクセス

1

公式WEBサイト



CAN DOテストの基準枠である
CEFR-J関連資料などを公開

2

Lingua説明会



CAN DOテストの具体例や
言語学習補助アプリなど紹介予定

3

Linguaインスタグラム



Linguaの活動内容やテスト情報、
言語トリビア (!)などを発信

質問等ある方はお気軽に
ワールド・ランゲージ・センター (Lingua) まで

lingua.cefrj28@tufs.ac.jp
